

授業科目名	教職保育実践演習(幼)	担当教員名	三上 聡子 他
必修/選択	必修(幼稚園教諭2種免許/保育士資格)	開講学年・学期	3年 後期(年間開講数 1講座)
科目区分	総合科目	単位数	2単位
施行規則に定める科目区分等	総合演習	授業方法/担当形態	講義 / オムニバス
		特記事項	※実務経験のある教員等による授業 幼稚園副総園長、幼稚園教諭として長年にわたる実務経験を活かして、 幼児教育の現場での実例を多く取り上げて授業を行っている。
授業の到達目標	教員として求められる ①使命感や責任感、教育的愛情等 ②社会性や対人関係能力 ③幼児児童理解や学級経営等 ④教科・保育内容等の指導力 ⑤その他幼稚園教員として必要な知識・技能に関する事項について これらを実践できる資質能力が身につけているかを確認する。		
授業の概要	受講生個々の履修記録(カルテ)より把握された学習内容の理解度等を踏まえた内容で授業を行う。補うべき知識や技能についての関係教科・教職担当教員による講義、グループ討議、模擬保育等を行う。		
テキスト	「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社)		
参考書・参考資料等	必要に応じてプリント等を配付し、テキストの補充とする		
成績評価の方法	実技・模擬保育 50%、授業レポート 40%、グループ討議・授業に対する意欲的・協力的な参加態度 10%		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	オリエンテーション 導入(幼稚園教員に求められる適性、能力を確かめる) — 保育者(幼稚園教諭、保育教諭、保育士)としての使命感・責任感、教育的愛情—	①⑤	
第2回	これまでの学修を振り返り、新たな状況を考える — 保育制度改革、幼稚園教諭の資質—	①⑤	
第3回	教科専門科目のこれまでの学修を振り返り、修得状況を確認する — 領域「表現」 弾き歌い・伴奏、合奏遊びの指導・援助のポイント—	④	
第4回	教科専門科目のこれまでの学修を振り返り、修得状況を確認する — 領域「表現」 手遊び、身体表現遊びの指導・援助のポイント—	④	
第5回	教科専門科目のこれまでの学修を振り返り、修得状況を確認する — 領域「表現」 図工についての基本技能と保育における工夫の事例研究—	④	
第6回	教科専門科目のこれまでの学修を振り返り、修得状況を確認する — 「幼児体育」について、指導法の事例研究—	④	
第7回	幼児理解とインクルーシブ保育の事例研究	③⑤	
第8回	教員相互の協働と保護者対応の事例研究	①②③	
第9回	保育内容の指導上の留意点と事例研究 — 領域「言葉」より—	④	
第10回	保育内容の指導上の留意点と事例研究 — 領域「環境」より—	④	
第11回	保育内容の指導上の留意点と事例研究 — 領域「人間関係」より—	④	
第12回	模擬保育① — 5歳児クラス—	②⑤	
第13回	模擬保育② — 4歳児クラス—	②⑤	
第14回	模擬保育③ — 3歳児クラス—	②⑤	
第15回	資質能力の確かめとまとめ — クラス運営について、自己評価「振り返りを活かす」について—	①⑤	
定期試験	レポート提出		